

令和8年4月

卓球部顧問・指導者・関係者の皆様へ

卓球部員のみなさんへ

東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部委員長

東京都立多摩工科高等学校 平 雅行

## 第53回 全国高校選抜卓球大会のご報告

みなさんこんにちは。東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部委員長、東京都立多摩工科高等学校の平雅行です。

令和7年度の全国選抜大会は3月末に新潟県上越市のリージョンプラザ上越で開催しました。特に新潟県の役員先生方や協力校生徒の皆様、全国高体連卓球専門部の役員先生方には感謝申し上げます。

この歴史ある全国高校選抜卓球大会の男子シングルスの中で、金城歩選手（足立学園）が優勝しました。金城選手は競技初日、予選リーグ1試合を行い3-0、2日目の予選リーグも3-0で勝利して2勝0敗で予選リーグを突破。その日の午後に行われた決勝トーナメント1回戦も鳥取県の選手に対して3-0、準々決勝は茨城県の選手に対して3-2で勝ちベスト4進出を決めました。競技最終日に行われた準決勝では島根県の選手に対して3-1、決勝戦は愛知県の選手に対して3-2の大激戦を制し、見事優勝しました。東京都の選手では、9年前の平成28年に大阪府で行われた大会で北澤健太郎選手（早稲田実業）が優勝して以来の快挙となりました。おめでとうございます。

また、学校対抗の部では関東選抜大会で優勝し、10年連続出場の実践学園が予選リーグを3勝0敗で勝ち上がり決勝トーナメント進出。しかし決勝トーナメント1回戦では希望が丘（福岡県）に0対3で負けてしまいました。15年ぶりに学校対抗の部に出場した早稲田実業は厳しいブロックに入り、東山（京都府）に1対3、野田学園（山口県）に0対3と勝つことはできませんでした。しかし東山に対しては、松本選手がゲームオールで勝ち、野田学園に対しては中尾選手が2対3のゲームオールと好勝負を演じてくれました。

4月18日から令和8年度の大会が始まります。特に3年生にとっては高校生活最後のシーズンです。今年も高校生らしい全カプレーを見せてください。さらなる高校生諸君の活躍、健闘をお祈りいたします。